

古典の世界(一)

名前

くり返し音読し、ていねいに視写しよう。

※教科書と同じように書きましょう。多少、行数が変わっても構いません。

竹取物語

平家物語

徒然草

おくのほそ道

●学習感想を書こう。

同じ読み方の漢字

名前

同じ読み方の漢字について知り、それらをいかして漢字を読んだり書いたりしよう。

○上の言葉と下の言葉を、正しくつなぎましょう。

※「熱い」「暑い」「厚い」は、同じ訓をもちますが、意味や使い方はちがいます。  
前後の関係から、どの漢字を使うのが適切かを考えましょう。

○問題を解きましょう。

1 次の文の  には、（ ）の中のどの漢字を使った言葉が適切でしょうか。

① さす（差す・指す）

・時計のはりが十二時を

・武士がこしに刀を

② つく（付く・着く）

・景色のよい場所に

・くつにどろが

③ はかる（測る・計る・量る）

・校舎から正門までのきよりを

・往復にかかる時間を

・肥料の入ったふくろの重さを

2 同じ訓の漢字を調べ、文を作りましょう。

例 ・公園で、人形劇の公演を見た。 ・一週間前に発売された週刊誌

3 同じ読み方をする部分に線を引き、それぞれの言葉の意味を調べましょう。

例 塩以外使っていないのに、意外とおいしい料理だ。

意味 以外：それを除いたもの 意外：予想とちがうこと

・体育委員会で、競技について協議する。

意味

・暴風に備えて防風林を作った。

意味

・あの人物の功績は、新しい鉱石を発見したことだ。

意味

・製糸工場の技術が向上する。

意味

・自身が作った詩の中から、自信作を発表する。

意味

・太平洋を航海した旅の記録は、非公開となった。

意味

●学習感想を書こう。

和語・漢語・外来語を理解し、それらの使い方について考えよう。

○教科書58ページを見ながら、取り組みましょう。

①夏休みをふるさとで過ごす人が多く、高速道路や新幹線は、かなり混み合うものと思われます。

②夏休みの帰省ラッシュで、高速道路や新幹線は相当な混雑が予想されます。

★①と②の文には、どのようなちがひがあるでしょうか。

①

②

和語(わご)… もともと日本にあった言葉。漢字で書いてあっても「訓」で読む。

それだけで意味がわかる漢字。やわらかい感じがする。

例 速さ 泳ぎ 昼飯

漢語(かんご)…古くに中国から日本に入った言葉。漢字を「音」で読むもの。

その言葉だけでは意味がわからない。かたい感じがする。

※「にく(肉)」など、平がなで書いてあっても、音読みのものは漢語。「にく」は音読みです！

例 速度 水泳 昼食

外来語(がいらいご)…外国から取り入れた言葉。新しい感じがする。

カタカナで書かれている。

例 スピード スイミング ランチ

○問題を解きましょう。

**1** 次の — 線の言葉は、漢語と和語で意味がちがいます。どちらがうのでしょうか。

・湖にすむ生物の数を計測する。

**読み方**：

（

）

**意味**：

（

）

・生物ですから早くめしあがってください。

**読み方**：

（

）

**意味**：

（

）

・風車小屋の近くは立ち入り禁止になった。

**読み方**：

（

）

**意味**：

（

）

・妹に風車を貸す。

**読み方**：

（

）

**意味**：

（

）

**2** 身の回りで使われている言葉から、和語・漢語・外来語を見つけ、書きましょう。

**和語**

**漢語**

**外来語**

●学習感想を書こう。